

広報

あしや

1996年 3月1日号
(平成8年)

No.695

毎月1日・15日発行

発行/芦屋市役所(広報課)

☎0797-31-2121

〒659 兵庫県芦屋市精道町7番6号

芦屋市の人口と面積

<平成8年2月1日推計人口>

人口総数	74,758	世帯数	28,960
男	34,838	面積	17.31km ²
女	39,920		



北但馬から雪のプレゼント(2月18日、中央公園で)

- 一 自己の用に供するため、既成宅地の防災工事を行うかた
- 二 急傾斜地等について県知事から勧告または改善命令を受けているかたで、当該勧告を受けた日から二年以内または当該命令を受けた日から一年以内のもの
- 三 液状化被害を受けたかたで液状化被害を受けた日から二年以内のもの
- 四 住宅金融公庫の災害復興宅地資金融資および宅地防災資金融資を受けることができるかたであつて、同融資の申し込みを行ったかた
- 五 融資金の償還および利息の支払いについて、十分な支払い能力を有するかた
- 六 市税を滞納していないかた
- 七 金融機関の融資基準に適合するかた

芦屋市既成市街地宅地防災工事資金融資あっせん制度

問い合わせ
開発指導課 ☎38-2071

○制度のあらまし
芦屋浜の液状化やがけ崩れ、土砂の流出等の被害を受けた既成宅地の所有者が、防災工事を行うにあたり住宅金融公庫から融資を受けた場合、その工事資金の不足分について、金融機関へ融資のあっせんを行う制度です。

○あっせん申し込みができる人
つぎの条件すべてを備えていることが必要です。

- 融資条件
 - 一 償還期間 十五年以内
 - 二 償還方法 元利均等毎月償還(ボーナス併用可)
 - 三 融資利率 年三%
 - 四 その他 各金融機関の融資条件
- 融資あっせん額
工事費から住宅金融公庫の融資額を控除した額で、五百万円以内。(十万円単位)
- 申し込みができる工事
擁壁または排水施設の設定もしくは改造、地盤の沈下を防止するための工事。
- 申し込みができる工事
融資あっせん額
- 融資条件
 - 一 償還期間 十五年以内
 - 二 償還方法 元利均等毎月償還(ボーナス併用可)
 - 三 融資利率 年三%
 - 四 その他 各金融機関の融資条件
- 受付け
三月十八日(月)から開始

春季全国火災予防運動

3月1日(金)～7日(木)

災害に備えて 日頃の火の用心

ちょっとした不注意から火災を起こさないよう、日頃から火の扱いに十分注意し、災害のないまちづくりにご協力ください。

●火の用心7つのポイント

- 1 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない
- 2 子どもには、マッチやライターで遊ばせない
- 3 風の強いときは、たき火をしない
- 4 天ぷらを揚げるときは、その場を離れない
- 5 家のまわりに燃えやすいものを置かない
- 6 ふろの空だきをしない
- 7 ストープには、燃えやすいものを近づけない

問い合わせ
消防本部予防課 ☎38-2098

モンテベロ市へ派遣する 交換学生の募集

芦屋市国際交流協会では、毎年モンテベロ市へ交換学生を派遣しています。昨年は、震災直後ということもあり、一時中断しましたが、1年ぶりに再開します。

派遣学生の募集は、次のとおりです。

期間・人数

7月下旬から約1カ月間。2人

資格

派遣時において、本市に3年以上在住している高校生以上の学生で、日本および芦屋の生活文化、社会について見識を持つ人。

帰国後、国際交流活動や国際協力活動を行う意志のある人。

費用

パスポート取得費と傷害保険のみ本人負担、それ以外は主催者負担です。

選考試験

第1次 3月24日(日) 筆記試験

第2次 3月31日(日) 面接

申し込み

3月1日(金)から3月15日(金)までに国際交流協会(公光町5-23、☎34-6340)へ。

給水タンク車を 配備しました

問い合わせ
水道部工務課維持係
☎38-2083

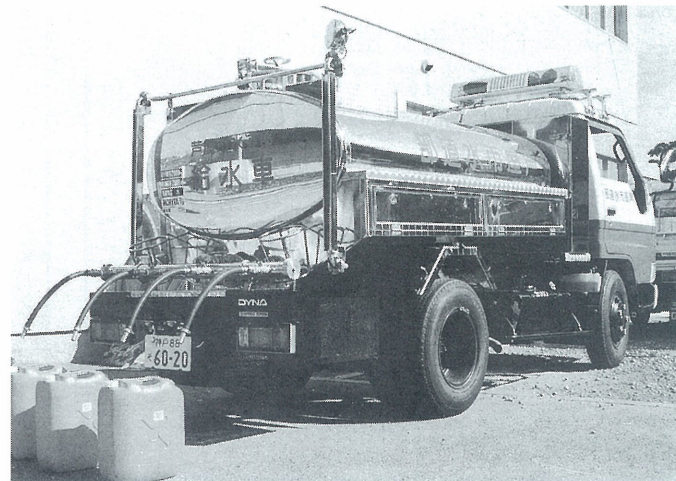
給水タンク車の概要

車両	小型四輪貨物車 1台
全長	5.0m、全巾:1.7m、全高:2.4m
排気量	2,000cc
最大積載量	2,000kg
タンクの容量	2,000ℓ
給水装置	圧力式給水装置(車体前方) 重力式給水装置(車体後方)

昨年の震災時には、全市域が断水状態になり、市民のかたには大変なご迷惑をおかけしました。このたび、災害時等で使用する給水タンク車を購入しました。

この給水タンク車は、二千リットルの水を積載できます。また、圧送ポンプを装備しているので、低いところの水でも給水タンクに吸い上げることができ、高い場所にも水を送ることができます。

今後は、災害時や突発事故による断水時の応急給水、他市町村の災害応援給水などにも派遣する予定です。



配備された給水タンク車

今までに配分された義援金・援護金は受け取られましたか

被災者数がケタ違い
今回の震災では、第一次義援金を四十五万世帯以上に交付していることからわかるように、大変多くの人が被災しています。

この震災に対して、奥尻島の災害時の七倍以上にあたる義援金が集まっていますが、被災者が多すぎて、配分対象を絞り込んでも、雲仙普賢岳や奥尻島の災害と同様に交付できないのが現実です。

■次の配分計画はもう少しお待ちください
一部の新聞に、「持ち家の再建に三十万円の義援金が支給される」といった内容の記事が掲載されました

が、最終的に決定したものではありません。決定次第、「広報あしや」等でお知らせします。

■千七百三十億八千万円を対象者を絞って配分

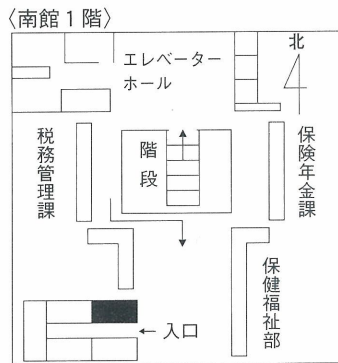
全国から寄せられた義援金は、昨年十二月末現在で約千七百三十億八千万円です。

兵庫県南部地震災害義援金募集委員会では、義援金の配分を次のような考え方にたって決定してきました。

一 義援金は性格的にも災害の見舞金であり、個人補償金ではない
二 今回の震災では、程度の差はあるものの阪神・淡路地域のほとんどの住民が被害に遭っており、義援金の

固定資産課税台帳の縦覧

期間：4月11日(木)～4月30日(火)
時間：午前9時～午後5時15分(土・日・祝を除く)
場所：市役所南館1階 課税課南相談室



問い合わせ 課税課固定資産税係 ☎38-2017

大震災により滅失・損壊した家屋の代替家屋に係る税の特例

阪神・淡路大震災で滅失または損壊した家屋の所有者が、平成十年一月一日までにその被災家屋に代わるものと認められる家屋を取得または改築した場合(代替家屋)、それに係る固定資産税および都市計画税について、三年度間、被災家屋の課税床面積に相当する部分までの税額の二分の一を減額する特例措置があります。

◆主な適用要件
①被災家屋は市外でも可
②代替家屋は新築・中古いずれでも可
③代替家屋は、原則として被災家屋と種類が同一で使用目的や用途が同一のもので市長が認めるものに限り
④代替家屋の所有者は次のいずれかであること
・被災家屋の所有者本人
・「被災建物証明書」または「り災証明書」
・「七年度固定資産課税台帳(家屋登録事項証明書)」(阪神・淡路大震災に係る特例適用申告用)

◆申告期限
三月十一日(月)まで

◆問い合わせ
課税課固定資産税係 ☎38-2017

交付中の義援金と援護金

今後期限を定めて終了します。まだ申請していないかたはお急ぎください

(単位：万円)

区分	対象者	金額
死亡者・行方不明者	義 震災による死亡者・行方不明者の遺族等	10
住宅損壊見舞金	義 震災により住居が全焼・全壊・半焼・半壊した世帯	10
	援 震災により住居が全焼・全壊した世帯 震災により住居が半焼・半壊した世帯	10 5
重傷者見舞金	義 震災による負傷で1ヵ月以上の治療を要した人	5
	援	1
要援護家庭激励金 (この欄の重複受給はできません)	義 震災により住居が全焼・全壊・半焼・半壊した人で ・震災当日に80歳以上のひとり暮らし老人 ・震災当日に在宅老人介護手当の受給者がいた世帯 ・母子または父子世帯(児童は昭和51年4月2日から平成7年1月17日までに生まれた人) ・両親のいない児童(児童は昭和51年4月2日から平成7年1月17日までに生まれた人) ・震災当日に1～2級の身体障害者手帳の交付を受けていた人、震災により1～2級の身体障害者手帳の交付を受けることになった人、災害障害者見舞金を交付された人 ・震災当日にA判定の療育手帳の交付を受けていた人 ・震災当日に1級の特別障害証明書等の交付を受けていた人 ・生活保護法により震災当日または以降6ヵ月以内に保護認定を受けた世帯 ・震災当日に特定疾患患者であった人 ・震災当日に特級～2級の公害認定患者であった人 ・震災当日に認定書等の交付を受けていた原爆被爆者	30
被災児童・生徒教育助成金	義 震災により住居が全焼・全壊・半焼・半壊の被災を受けた児童および生徒のいる世帯 [新入生助成] ※保育園児①平成7年1月18日～3月31日の新入園児 ②平成7年度中の新入園児童 ※幼少中高生：平成7年度に第1学年に新入園学した児童生徒 [高校生教科書助成] ※平成7年4月2日現在18歳未満で高校在学の生徒	保1 幼1 小2 中5 高5 教2
住宅助成(持ち家修繕または民間賃貸住宅・所得制限有り) (この欄の重複受給はできません)	義 震災により住居が全焼・全壊・半焼・半壊した世帯で ・持ち家の修繕に200万円以上の経費を要した世帯 ・震災後、民間賃貸住宅(公社・公団を含む)に入居した世帯	30
被災児童特別教育資金	義 震災により両親または父母のいずれかを失った生徒・児童のいる世帯	100

区分欄の義＝義援金、援＝援護金です。

確定申告は正しくお早めに

この社会あなたの税が生活している

- ◆所得税と贈与税の申告と納税は 3月15日(金)まで
- ◆振替納税利用のかたの振替日は 申告所得税 4月18日(木) 消費税 4月26日(金)
- ◆所得税の相談と申告は お近くの相談会場へ
- ◆譲渡所得と贈与税の 相談と申告は税務署へ
- ◆申告期限間近は大変混雑します
- ◆申告書の提出は郵送でもできます。市役所(課税課)や東灘区役所(市税課)でも受け付けています
- ◆お越しの際は、電車・バスをご利用ください

問い合わせ 芦屋税務署 ☎31-2131

谷崎潤一郎記念館 資料集(1)

「映像・音声資料」の頒布

谷崎潤一郎が出演したテレビ、ラジオの内容を翻刻し、資料としてまとめました。記念館で1部500円で頒布しています。郵送希望のかたは現金書留で代金と送料240円を同封のうえ、下記へお申し込みください。

谷崎潤一郎記念館 伊勢町12-15 ☎23-5852

資源ごみ集団回収報奨金 交付申請受付

平成7年度下半期(9月～2月分)の資源ごみ集団回収報奨金の交付申請を受け付けます。所定の申請書を3月22日(金)までに提出してください。代表者へは申請用紙をお送りします。なお、今年度分は今回で締め切りますので忘れずに申請してください。 ※新規登録も随時受け付けています。

登録資格 20世帯以上で、月1回以上定期的に回収活動のできる団体
回収品目 古新聞・段ボール・雑誌・古布・牛乳パック・缶等
報奨金 回収重量1kgにつき5円

問い合わせ 環境保全課 ☎38-2051

救命ライセンスを取得しませんか

「普通救命講習」は、おおむね30人の参加者で実施します。人形3体を使い、心肺蘇生法、大出血時の止血法を修得します。講習時間は3時間で、救急救命士・担当指導員が指導します。なお、本講習を修了したかたには「普通救命講習修了証」を交付します。

日時 4月27日(土) 午後1時30分～4時30分
定員 30人(定員になり次第締め切ります)
会場 消防本部2階会議室

問い合わせ 消防本部救急救助課 ☎32-2345

語学教室受講生募集

四月からスタート

■ 婦人英語教室

Aクラス

約十人 中学一年程度 火曜日

Bクラス

約十人 中学二年程度 月曜日

Cクラス

約十人 中学三年程度 木曜日

※全クラスとも時間は午前十時～

十一時四十五分

■ 英会話教室

Aクラス

約五人 木曜日

午前九時三十分～十一時

Bクラス

約十人 金曜日

午前十時～十一時三十分

Cクラス

約十人 金曜日

午後一時～二時三十分

※全クラスとも高校一年程度の文法、語彙を理解する程度

- ▼費用 テキスト代は実費
- ▼年会費 二千元
- ▼受講料 婦人英語教室 一カ月 三千五百円
英会話教室 一カ月 五千円
- ▼四カ月前納、八月は休みです
- ▼場所 国際交流協会会議室など
- ▼申し込み 往復はがきに、希望のクラス名、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を記入のうえ、三月十五日(金)必着で左記へ。(先着順)
- ▼申し込み前に見学を希望するかたは、ご連絡ください
- ▼問い合わせ 国際交流協会(公光町五十二番三三) ☎346340

倒壊家屋等の廃棄物受け入れは三月三十日で終了します

浜風大橋の改修事に伴い、南芦屋浜地区への災害廃棄物の搬入は、三月三十日で終了します。

■申請期限
三月二十九日(金)まで

■受け入れ期限
三月三十日(土)まで

■受け入れ条件
①家屋解体撤去班に、「家屋解体の補助申請」を提出済みで、未解体のもの

②家屋解体撤去班に、「家屋解体の補助申請」を提出済みで、廃棄物搬入許可申請を出して解体に着工しているが、許可書が一部未交付のもの

■申請に必要なもの
①廃棄物搬入許可申請書
②建物の延べ面積のわかる書類
③使用する車全部の車検証の写し(五トン車以下)

■申請場所
環境部総務課(浜風町三十一) 一、環境サービス課内)

■搬入場所
環境部総務課 ☎382050

従来どおりです

■受付時間

- ① 廃棄物搬入許可書発行受け付け
月曜日～金曜日(祝日は除く)
午前九時～正午、午後〇時四十五分～五時
- ② 搬入受け入れ
月曜日～土曜日(祝日は除く)
午前八時～正午、午後一時～五時

■問い合わせ

環境部総務課 ☎382050

すばらしい芦屋の再建に向けて市長からのメッセージ⑤

そろそろ梅のたよりが聞こえるころとなり、本格的な春がもうそこまで来ております。

今年の冬は昨年にも増して寒さが厳しく、雪のちらつく日も多く、銀世界に驚いた日もありました。

仮設住宅で過ごされた方には、防寒も思うようにいかず、大変ご苦労・ご不便をおかけしていることとお察しいたします。

そのようなかたがたにとって、一日も早く災害復興公営住宅等を建設することが、生活再建の道であると確信し、現在、着々と計画を進めております。

しかし、復興事業には膨大な予算が必要であり、本市の財政だけでは賄いきれない状況にあります。

そこで、私は去る二月十三日に、今回で三回目になります、西宮・宝塚両市長とともに、復興関連事業についての財政支援をお願いするために、国へ陳情に行ってみました。

建設省、国土庁、厚生省、自治省の四省にお願いいたしました。

では、災害公営住宅の建設等に関する財政支援について非常に厳しい状況にあります。

とはいえ、芦屋のまちを今までのように、否、それ以上にすばらしいまちに造り上げていくことが私の使命でありますので、今後とも粘り強く国や県に支援を要望してまいります。

さて、去る二月二十七日から定例市議会が開会され、平成八年度予算案や多くの条例案の審議がなされております。

八年度は震災復旧事業を着々と進めていく一方で、震災を乗り越え、新しいまちを創造する「復興

元年」の年であります。

今回の「広報あしや」(四・五面)でもお知らせしておりますとおり、震災復旧・復興事業および防災対策事業を最重点に、諸事業を進めてまいります。

なお、従来から芦屋市では市民の皆さまのお力により、パチンコ店等の遊技場建設を阻止してきましたが、今議会において、これらを規制する条例を制定して、芦屋の生活環境を保全してまいりたいと考えております。

よろしくご理解を賜りたいと存じます。

芦屋市長 北村 春江

中国雲南省へ支援物資

2月3日、中国雲南省で起った大地震に対して、芦屋市は毛布200枚を救援物資として被災地に送りました。

この救援物資は、災害用に備蓄しているものの一部で、AMDA(アジア医師連絡協議会)のチャーター機で、2月11日、雲南省昆明に空輸されました。

問い合わせ 国際交流課 ☎38-2008

阪神間都市計画が決まりました

- ①市街化区域および市街化調整区域
 - ②用途地域
 - ③高度地区
- について都市計画が決定されましたので図書を永久縦覧に供します。

問い合わせ 都市計画課 ☎38-2073

公民館の催し

- 本の交換会
期間 3月4日(月)～3月8日(金)
午前10時～午後4時
(4日は午後1時から。5日は休館日)
- 講演会と懇談会
会場 市民センター別館 常設展示場
日時 3月4日(月) 午前10時～11時30分
会場 市民センター別館218室
テーマ 「本の話」
講師 姫路獨協大学教授 濱口 博章氏
申し込み 当日会場へ。先着60人

問い合わせ 公民館 ☎31-4995

「にほんごがっきゅう」受講生募集

- 日時 毎週木曜日 午前9時～正午の間のご希望の90分(当分の間、午前中のみ)
- 会場 市民センター別館
- 対象 市内に在住、在勤、在学のかた
- 受講料 1,000円(1講座12回)



問い合わせ 公民館 ☎31-4995

「下水」の水質検査結果

下水処理場 ☎32-1291

項目	試験日		試験日		活性汚泥法処理による基準	
	1月24日(水)	2月7日(水)	1月24日(水)	2月7日(水)		
天気	晴	曇	晴	曇		
気温(℃)	5.5	4.7	5.5	4.7		
検査名	流入水	処理水	流入水	処理水		
水温(℃)	15.0	17.0	14.5	16.0		
P	7.2	6.9	7.4	7.1	5.8～8.6	
S	S(mg/l)	106	2	134	4	70以下
BOD	BOD(mg/l)	140	14	200	19	20以下
大腸菌群数	(コ/l)	290000	—	130000	—	3000以下
備考	前日曇り 前々日雨	前日曇り 前々日曇り	前日曇り 前々日曇り	前日曇り 前々日曇り		

用語の説明 【PH】水素イオン濃度。酸性度を示し7が中性。7より大きいほどアルカリ性が、小さいほど酸性が強い【SS】不溶性の固形物。水質汚染の原因になる【BOD】生物化学的酸素要求量。数値が高いほど有機物が多い。

問い合わせ 公民館 ☎31-4995

PRESERVATION OF HEALTH & ENVIRONMENT

保健と環境

芦屋病院 ☎:31-2156
 保健センター ☎:31-1586
 芦屋保健所 ☎:32-0707
 環境サービス課 ☎:22-2155

■日曜・祝日救急当番医

- 内科** 9:00~17:00
 芦屋市医師会 ☎32-2000
- 3/3日 柿沼産婦人科 公光町7-11 ☎31-1234
- 3/10日 山田医院(内) 南宮町11-16 ☎22-9351
- 3/17日 石井医院(内) 西山町11-17-202 ☎32-2810
- 3/20日 白井小児科 東芦屋町1-3 ☎22-0445
- 3/24日 重信医院(内、小) 西蔵町11-24 ☎22-0329
- 3/31日 平林医院(内、外) 浜町9-5-101 ☎22-3548
- 4/7日 松岡内科 清水町10-6 ☎22-4592
- 歯科** 9:00~12:00
 芦屋市歯科医師会 ☎23-6471
- 3/3日 宇賀歯科医院 宮塚町5-13 ☎22-4074
- 3/10日 原田歯科医院 前田町3-7 ☎31-3033
- 3/17日 吉川歯科医院 呉川町5-12-202 ☎32-6178
- 3/20日 藤本歯科医院 船戸町5-2-202 ☎31-4193
- 3/24日 吉崎歯科医院 前田町2-11 ☎31-8020
- 3/31日 和田歯科医院 津知町3-14 ☎31-0384
- 4/7日 聖愛歯科医院 春日町1-11 ☎32-0356

夜間在宅輪番

- 時間…夜間(毎日)21時~翌7時
- 問い合わせ…消防本部(☎32-2345)

耳鼻咽喉科・眼科の急病診療

- 診療日…日曜日および祝日、9時~16時
- 場所…尼崎医療センター(尼崎市水堂町3-15-20 ☎06-436-8701)

大型ゴミの収集日

大型ゴミに出す物の大きさは、灯油缶を目安にしてください。また、自転車などを出す場合は、必ず「不用品」と張り紙をしてください。

町名・地域	3月	4月
山芦屋・西山・西芦屋	11	8
朝日ヶ丘	12	9
伊勢・竹園・浜芦屋・松浜	13	10
月若・三条・平田・奥池・奥池南	14	11
茶屋之・大樹・公光・業平・上宮川	15	12
宮塚・平田北	16	13
楠・春日	18	15
六蔵荘・岩園	19	16
船戸・松ノ内・清水・前田	20	17
山手・奥山・三条南	21	18
東山・東芦屋	22	19
打出小槌・若宮・打出	23	20
大東・呉川	25	22
翠ヶ丘	26	23
南宮・西蔵	27	24
大原・親王塚	28	25
津知・川西・精道・宮川	1 29	26
浜	2 30	27
高浜1~4	4	1 29
高浜5~10	5	2 30
若葉1~3・緑	6	3
若葉4~7	7	4
浜風・新浜	8	5
潮見	9	6

●芦屋病院健康教室

日時 3月27日(水)午後1時30分~3時
 会場 芦屋病院 外来棟5階待ち合いホール
 第3回 テーマ「アルコールと健康」
 アルコールによる内臓障害 姫野誠一副病院長
 アルコールによる代謝障害 金山良男内科部長
 上手なお酒の飲み方 横田かおる栄養士
 アルコール依存症について 西川富貴子医療相談係長
 問い合わせ 芦屋病院総務課管理係

●糖尿病教室

日時 3月15日(金)午後1時30分~3時
 会場 芦屋病院 南病棟1階講義室
 テーマ 「運動療法について」
 近藤康三リハビリ科技師長補佐
 問い合わせ 芦屋病院業務課栄養係

●こどものアレルギー教室

日時 3月15日(金)午前10時~午後1時
 会場 市民センター料理室
 内容 食物アレルギー予防のための調理実習
 定員 30人(予約制)。費用無料
 その他 エプロン、ふきん持参。託児あり
 申し込み 保健センター

●すこやか介護教室

①3月11日(月)午後1時30分~3時30分
 ねたきりゼロへの10カ条について
 実習 「上手なからだの動かし方」
 講師 近藤康三芦屋病院リハビリ科技師長補佐
 ②3月12日(火)午後1時30分~3時30分
 福祉サービスについて
 講師 浜野孝老年福祉課長
 実習 「排泄のお世話について」
 会場 いずれも保健センター

保健センター

阪神芦屋駅から北へ200m

内容	日時	対象・経費・その他
ツベルクリン反応検査 ツ反判定・BCG接種	4日 6日 13:30~14:30	3ヵ月~4歳未満児(母子健康手帳、予防接種つづり・体温計持参)無料
1歳児健康診査	委託医療機関で実施	(無料)
育児相談(予約制)	28日 9:30~11:30	身体計測、子育て相談
アレルギー相談(予約制)	26日 9:30~11:30	アトピー性皮膚炎等の相談
1歳6カ月児健康診査	14日 13:15~14:15	H6.8.16~H6.9.15生まれ(母子健康手帳持参)(無料)
母親学級	6・13日 13:30~16:00 27日(予約制) 10:00~13:30	母子健康手帳持参 テキスト代500円 調理実習材料費650円
在宅寝たきり者 訪問指導	保健センターに お申し込みください	在宅で40歳以上の寝たきり、準するかた(無料)
在宅寝たきり者歯科 訪問指導		在宅で65歳以上の寝たきり、準するかた(無料)
市民健診 (肺がん検診40歳以上)	1・26・4/5日 9:30~10:30	16歳以上→胸部X線・血圧・検尿(無料)40歳以上→前記の他 心電図・採血(絶飲絶食400円)
貧血検査		16歳以上(130円)
健康チェック (予約制)	4月分予約受付中 9:15~	35歳以上(成人病予防11項目)5500円
栄養相談(予約制)	26日 9:30~11:30	(無料)
健康相談	19・26日 13:00~15:00	成人を対象に医師による相談(無料)
胃がん検診(予約制)	4・7・14・18・21・25日 9:15~10:30	35歳以上(1000円)
子宮(頸部・体部)がん検診 乳がん検診	随時(医療機関で診療時間内の午前中)	30歳以上。子宮がん(1000円)体部を含む場合(1700円)乳がん(400円)
大腸がん検診	受付随時。提出日:5・12・19・26日午前中	40歳以上(800円)、採便容器を渡し、とり方の説明
歯の無料相談と健診	27日 13:00~14:30	(歯科医師会館)
献血	今月はありません	—
なかよし育児 教室(予約制)	前期 今月はありません 後期 28日10:30~12:00	8~9ヵ月児

定員 各20人(予約制)。費用無料
 その他 健康手帳持参。動きやすい服装で
 申し込み 保健センター

●栄養指導講習会~糖尿病予防教室~

①3月26日(火)午後1時30分~4時
 「高血糖と糖尿病について」
 講師 松葉医院 院長 松葉光史氏
 「血糖値が高い人の食事について」
 講師 名村靖子管理栄養士
 ②3月27日(水)午後1時30分~3時
 「血糖値をコントロールし楽しく続けられる運動」(運動のできる服装で)
 講師 細井洋海保健婦
 ③3月28日(木)午前10時~午後0時30分
 「高血糖を改善するヘルシーメニュー」
 (調理実習、エプロン・ふきん持参)
 講師 名村靖子管理栄養士ほか
 会場 ①保健センター、②③市民センター
 定員 各回30人(予約制)
 費用 無料(調理実習は材料費600円)
 申し込み 保健センター

●食品・理容・美容・クリーニング営業の地区相談室

日時 3月8日(金)午後1時~4時
 会場 芦屋保健所2階指導室
 内容 融資相談・経営相談・衛生相談ほか
 相談員 (財)兵庫県環境衛生営業指導センターおよび国民金融公庫職員
 問い合わせ 芦屋保健所

●精神障害者家族会~家族会活動について~

日時 3月14日(木)午後1時30分~3時30分
 会場 芦屋保健所
 問い合わせ 芦屋保健所

健康カレンダー

3/1~4/5

芦屋保健所

国道2号線業平橋東へ150m

内容	日時	対象・経費・その他
4ヵ月児健康診査 (股関節脱臼検診併設)	13日 27日 13:00~14:30	H7.11.1~11.15生まれ H7.11.16~11.30生まれ 母子健康手帳持参
3歳児心の健診	12・19・26日 9:00~10:45	満3歳児 しつけ子育て相談
3歳児健康診査	7・4/4日 13:00~14:30	満3歳1ヵ月~4歳未満児 小児科・歯科・尿・栄養指導
アルコール依存症 家族会	8日 10:00~12:00	アルコール問題に悩んでいる家族(事前連絡要)
乳幼児歯みがき教室	6・4/3日 13:00開始	0~6歳児。歯ブラシ・コップ・母子健康手帳持参
歯科保健相談	6・4/3日 13:45~14:15	乳幼児、妊婦、中高年、一般、高齢者の義歯等相談
こども心の相談 (予約制)	12日 13:00~14:30	ことばの遅れ、しつけ相談(児童精神科専門医)
おとしより心の相談 (予約制)	6・4/3日 13:30~14:30	老人の痴ほう、不眠等相談(専門医と保健婦)
心の相談(予約制)	21日 13:00~14:30	うつ、ノイローゼ、イライラ 社会復帰等専門医の相談
療育相談(予約制)	11日 13:00~14:30	子どもの発達について、 専門医による相談
一般健康相談(有料・予約制) 妊婦健康相談(無料・予約制)	1・15・4/5日 13:00~14:00	診察・尿・血液検査・X線・心電図・H I V検査ほか (妊婦相談は尿検査等、事業所の健診は申し込み)
検便・水質検査	毎週月・火・水曜日 9:00~12:00	有料。特殊項目水質検査などは第1・3水曜日

ごあんない REPORT

募 集

【芦屋さくらまつり縁日出店団体】

第8回芦屋さくらまつりを、4月6日(土)と7日(日)の2日間、芦屋川東岸側道で、大正橋から阪急電鉄までの間で行う予定です。両日は縁日を出店します。出店できるのは、市内商店街および公共的団体に限ります。出店料は3万円で、申し込み多数のときは選考します。なお、さくらまつりの詳細は次号でお知らせします。申し込みは、3月8日(金)までに芦屋さくらまつり協議会縁日担当(商工会館内、☎23-2071)へ。

【美術博物館アルバイトの登録】

アルバイトに欠員が生じたとき、登録者の中から選考のうえ採用します。●内容…受付、監視等●対象…40歳くらいまでの女性●時間…9時30分～17時15分(土・日曜日含め週3～4日程度)●日額…5500～6500円●申し込み…履歴書(写真添付)を美術博物館(伊勢町12-25、☎38-5432)へ郵送

【ハートフル福祉公社非常勤職員】

<アルバイト事務員>
●職種…一般事務補助●募集人員…1人(18歳以上で高卒以上)●勤務時間…9時～17時15分●待遇…日給6200円～6800円(年齢区分有)●雇用期間…3月18日から約1年間●受付期間…3月1日(金)～12日(火)
<パート看護婦>
●職種…訪問看護事業における看護職●募集人員…1人(50歳未満で看護婦の資格を有し、臨床経験を持つ人)●待遇…時給1650円(経験10年以上)●勤務日数…週3日程度●採用予定日…4月1日●受付期間…3月1日(金)～19日(火)
申し込みは、いずれも履歴書持参で芦屋ハートフル福祉公社(浜芦屋町3-26、☎38-3122)へ。

【芦屋病院職員】

<パート看護婦等>
●職種…助産婦、看護婦、看護助手●年齢…50歳程度まで●時給…1030円～1650円<医療事務嘱託>
●年齢…30歳程度まで●時給…1030円～1320円
問い合わせは、いずれも芦屋病院総務課管理係(☎31-2156)へ。

おしらせ

【ラポルテ市民サービスコーナーの休業日】

ラポルテ本館休館日のため、3月14日(木)と21日(木)は休業します。

問い合わせは、ラポルテ市民サービスコーナー(☎31-3130)へ。

【家庭用品修理会】

●日時・場所…3月18日(月)10時～14時、月若住宅内広場(月若町7番)3月19日(火)10時～14時、竹園集会所横広場(両日とも雨天中止)●修理品目…洋傘・靴の修理、刃物の研磨●問い合わせ…消費生活センター(☎38-2034)

【母子家庭等特別相談】

●日時…3月14日(木)10時～15時●会場…西宮市役所内相談室●内容…母子家庭等を対象に離婚・相続など女性弁護士による法律相談●申し込み…3月8日(金)までに福祉課保護・母子福祉係(☎38-2042)へ

【母子・父子家庭新入学・卒業のお祝い】

小学校入学、中学校卒業の母子・父子家庭のお子さんに、市から記念品を贈ります。また小学校入学のお子さんに県婦人共励会、白菊会から図書券を贈ります。申し込みは、3月15日(金)までに福祉課保護・母子福祉係(☎38-2042)へ。

【子育てなんでも相談開設】

●日時…3月13日(水)10時～13時●場所…中央公園ふれあいセンター●相談担当…西宮児童相談所相談員●問い合わせ…福祉課内家庭児童相談室(☎38-2042)

【身体障害者移動相談】

●日時…3月6日(水)9時30分～●会場…尼崎市身障福祉センター●対象…身体障害者手帳所持の肢体不自由者●問い合わせ…福祉課障害福祉係(☎38-2043)

【芦屋の浜の磯あそび！】

親子で海辺の生きものたちの「名前あてクイズ」などをして遊んでみませんか。●日時…3月20日(水)雨天中止(10時現在)●集合時間…12時●集合場所…芦屋川河口付近●用意するもの…軍手、長ぐつ、小さいスコップ、バケツ等●申し込み…電話で3月15日(金)までに環境保全課(☎38-2051)へ

【霊園事務所からのお知らせ】

彼岸の3月20日(水)、21日(木)は、霊園内がたいへん混雑しますので、車両の乗り入れはご遠慮ください。また霊園周辺道路は全面駐車禁止ですのでバス等をご利用ください。なお霊園内では、①園内の水道は飲まない②お供えものは持ち帰る③不要になった物はごみ箱に入れる、を必ずお守りください。問い合わせは、霊園事務所(☎22-5825)へ。

【教育委員会からのお知らせ】

<私立、国立小・中学校へ入学する児童・生徒の届け出>
私立または国立の小・中学校へ入学するかは事前に届け出が必要です。入学許可書と印鑑を持って教育委員会総務課へお越しください。
<外国人で入学を希望するかた>
外国人のかたで、市立小・中学校に入

学(新1年生を含む)を希望するかたは、子どもの外国人登録証明書と印鑑を持って教育委員会総務課へお越しください。

問い合わせは、教育委員会総務課(☎38-2085)へ。

【公民館の催し】

<芦屋川カレッジ10周年記念事業>

●日時…3月7日(木)13時30分～15時●会場…市民センター別館●内容…お話し「文楽よもやま話」と実演●講師…竹本緑大夫氏(文楽座)ほか●参加資格…芦屋川カレッジ修了生・在校生に限る●申し込み…当日会場へ(先着140人)
<文学に親しむつどい>

●日程・内容…3月8日(金)「古代ローマ都市」(同志社大学名誉教授・浅香正氏)、3月18日(月)「漱石の文学『道草』をたずねる」(相愛女子短期大学教授・鳥井正晴氏)●時間…13時30分～15時●会場…市民センター別館●申し込み…当日会場へ(先着100人)
問い合わせは、いずれも公民館(☎31-4995)へ。

【歴史教養講座】

●日時…3月31日(日)14時～15時30分●会場…美術博物館講義室●テーマ…近畿の戦国武将～三好長慶と畠山高政～●講師…小谷利明氏(関西大学講師)●費用…無料●申し込み…3月22日(金)までに、はがきに住所・氏名・電話番号を記入のうえ美術博物館(伊勢町12-25、☎38-5432)へ

【にんぎょうげき】

●日時…3月27日(水)14時～15時●会場…上宮川文化センター・ホール●内容…人形劇「おたまじゃくし海へ行く」ほか●入場料…無料●問い合わせ…児童センター(☎22-9229)

【谷崎潤一郎作品朗読会】

●日時…3月7日(木)13時30分～●会場…谷崎潤一郎記念館講義室●参加費…無料(ただし入館料が必要)●朗読作品…「蓼喰ふ蟲」●朗読者…朗読グループRST●定員…30人(当日受け付け、先着順)●問い合わせ…谷崎潤一郎記念館(☎23-5852)

【図書館の催し】

<子どもおはなしの会・絵本の会>
●日時…毎週土曜日、14時～15時●会場…図書館●対象…3歳～小学生中心
<金曜シネサロン>
●日時…毎週金曜日、13時30分～●会場…図書館●内容…1日「引き裂かれたカーテン」、8日「女猫」、15日「Z」、22日「ファミリー・ビジネス」、29日「地下室のメロディー」
問い合わせは、いずれも図書館(☎31-2301)へ。

【社会福祉協議会の催し】

<こころの相談・老人健康相談>
●日程…3月13日(水)こころの相談、3月18日(月)老人健康相談●時間…14時～16時●会場…福祉会館●内容…専門医師による助言等

<第31回高齢者会食懇談会>

●日時…3月29日(金)12時～●会場…老人福祉会館●対象…市内70歳以上のかた●会費…500円●定員…50人(先着順)●内容…会食懇談とアトラクション●申し込み…3月18日(月)から
問い合わせは、いずれも社会福祉協議会(☎32-7530)へ。

【土と肥料のお話】

●日時…3月21日(木)10時～12時、13時～15時●会場…緑化協会相談所●講師…緑の相談員●費用…500円●定員…先着各9人●締め切り…3月14日(木)●申し込み…緑化協会(☎38-2103)

【精神保健に関する相談会】

●日時…3月9日(土)13時～16時●会場…神戸市生活学習センター(神戸市中央区橋通3-4-3)●対象…精神障害者とその家族●問い合わせ…兵庫県精神障害者家族会連合会(☎078-360-2618)

【特定動物の飼育には許可が必要です】

人の生命、身体および財産などに害を加える恐れのある動物は特定動物といい、ヘビ、トカゲ、サルなどを飼育(保管)する場合は、県知事の許可が必要です。問い合わせは、県生活衛生課動物衛生係(☎078-341-7711)へ。

【兵庫県環境基本計画への意見募集】

県では、環境の保全と創造に関して「環境基本計画」を策定しています。この計画に県民の皆さんの意見を反映させるため、説明会を開催し、文書による意見の募集をします。説明会は、3月7日(木)14時～16時に兵庫県中央労働センターで行います。希望者には、県保健所、県民局、県庁環境管理課などで冊子を無料配布します。問い合わせは、県環境管理課計画指導係(☎078-341-7711)へ。

【米の小売登録説明会】

●日時…3月18日(月)13時～15時●会場…西宮市立勤労会館●対象…①今まで米の小売販売をしていたかた②新たに米販売をしようとするかた●申し込み…県神戸農林事務所農政課(☎078-361-8550)

寄 付

1/10～2/8 敬称略
保健福祉部総務課取扱分
〔社会福祉のために〕●3000円、匿名〔震災遺児のために〕●1万円、岡本節●10万3117円、匿名●4万5000円、匿名●5万円、芦屋児童美術教育研究会●10万円、匿名
芦屋ハートフル福祉公社取扱分
●19万5000円、株式会社なんすい食品
社会福祉協議会取扱分
〔社会福祉のために〕●5240円、鈴木昭彦(藤島章子チャリティーコンサート収益金)●4万91円、「鳥どり」三宅暁美●25万円、坪田年●25万円、坪田茂也●100万円、匿名
〔震災援助活動に〕●50万円、全日本生命保険外務員協会

芦屋市観光みやげ品の募集

芦屋観光協会では、芦屋にふさわしい観光みやげ品を選定します。
対 象 市内で製造または販売している芦屋にちなみもの(保存のきかないもの不可)
出品資格 製造者もしくは販売者
出品料 一品につき2,000円
指定期間 3年間(品質、内容等の変更によって選定を取り消す場合あり)
応募方法 所定の申請用紙(経済課にあり)に必要な事項を記入し、芦屋観光協会事務局へ
受付期間 3月18日(月)～3月29日(金)
問い合わせ 芦屋観光協会(経済課内)☎38-2033

春休み子ども映画会

アニメ 「翔べ!ペガサス」

日 時 3月26日(火) 午後2時～3時20分
会 場 上宮川文化センター
内 容 音を見て風を感じる少年たちが、いま羽ばたきはじめた。盲学校サッカー部物語
入場料 無料



問い合わせ 児童センター ☎22-9229

生花でつくるお祝いコサージュ

日 時 3月15日(金) 午後0時30分～2時、午後2時30分～4時
会 場 緑化協会相談所
講 師 フラワーコーディネーター 伊藤郁子氏
費 用 1,500円
定 員 先着各9人
締め切り 3月13日(水)



問い合わせ 緑化協会 ☎38-2103

市民のひろば

還暦の青春 芦屋川カレッジ

山芦屋町 菊水 洋子

私が芦屋川カレッジの存在を知ったのは、五十歳のときであった。六十歳以上でなければ入学できないという関所を通り、やっと入れてもらったのが十一期生。講義のある日

が待ち遠しく、わくわくの連続。それがあの震災で、一月以降の講義がオジャンになった。残念でたまらないので落第を希望したが、かなえてもらえず、そのまま卒業となった。

ところが、震災で勉学の道を途中でやめなければならなくなったためか、その後の芦屋川カレッジ校友会には多くのかたが参加し、今やその数は最多に達している。また、行動も活発で多方面におよび、これが還暦をすぎた人間かとびっくりさせられる。

「一生勉強」「一生青春」を合言葉に仲良く仲間づくりを行っている。今日この頃である。

心は芦屋へ

前田町 山口 宗吉

あれから、一年有余、漸く三月末に元のところへ帰ることができました。打ちのめされた私ですが、やはりここが一番良いと思ひ、こんなうたを口ずさみながら、順調に故郷へ帰れることを願っております。

この詞は、平成七年一月五日、娘や孫たちと正月を過ごした東京からの帰途、新幹線の車中で作ったものです。そしてまもなく被災、現在豊中市にご厄介になっております。

今年もまた、年末年始を東京で過ごしながら、たまたま出会ったメモディーにこの詞をのせてみたのです。うたになっていないかも知れませんが、芦屋に居を構えて三十年、このまちの良さをどのように表現すべきか、私には理屈は無用なのです。心のままに認めたくもりです。「新芦屋十景」とか「残しておきたい芦屋の景観」が頭のなかにあったことは事実ですが…。

まもなく私は「山近く、海近き町、風薫る」（稲畑汀子）の実感を味わうことができるでしょう。そして、「暖かき、芦屋に住みて、五十年」（同）の思いを私もぜひ体験したいと心に誓っております。

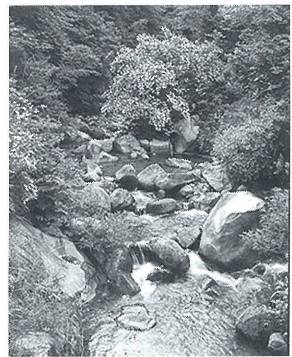
自然の幸に

春は桜の並木道
夏松青き芦屋浜
秋は錦の山や溪
冬鳥渡る池や川
自然の幸に恵まれて
豊かな心 われらうたわん

ロマンの香漂える



猛き管み惚ぼるる
永き歴史を育みつ
流れて早き芦屋川
自然の恵みを称えつつ
愛する心 われらうたわん
旧き良きうた うたい伝えん



大助かりに

神戸市東灘区 中野 えみ子

震災以前のことで、阪神芦屋駅前前の歩道がなくなり、立派な陸橋ができました。美観的にはとても良いのですが、私たち、芦屋駅より西に住む者にとっては、駅利用の際とても遠回りになり困惑していました。若い人たちでもそれを感じている人が多くいたようでした。

私など年とともに体力が少しづつ減っていく身にとって、今回西改札口が終日設置されたことは、大変嬉しく思われました。恐ろしい震災に巡り合い、自然の力の前では、どうすることもできず、みんな疲れはてていたのですから、余分な努力は誰しも使いたくないでしょう。充実した日々を送るためのプラスになることは大いに結構なこと。少しの時間でも無駄を省けるようになった」と喜んでおります。おこがましい言い方ですが、西改札口ができたことにより、きつと多くの人を幸せにしたように私には思われました。今回の配慮は大変喜ばしく感じましたので、一筆啓上させていただきます。

投稿募集

「市民のひろば」は、市民の皆さんのページです。皆さんが感じたことなどを五百字程度にまとめて広報課へお寄せください。掲載させていただいたかたには薄謝を進呈します

救われた文化財

震災と歴史資料 いま何が大切か

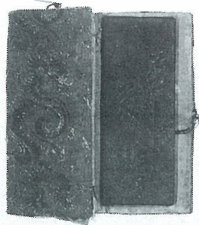
「いい仕事してますね」とは、ある骨董商の見立ての際の名調子です。今、彼が出演する骨董鑑定番組は、わが家の逸品・家宝拝見ということではなかなかの視聴率のようです。

私たち、芸芸員の仕事も同じく古いものを扱い、時には資料の鑑定も行います。



発見された古文書

とはいいつつ私たちも、展示に耐える逸品について目や向いてしまうのも事実で、いわゆる江戸時代以来の生活文化資料（日用雑器類）については二の次になりがちです。展示の華やかさの観点からすれば無理もないのですが、地域の歴史を考え



手鏡

るならば、地味ですが生活文化資料を基本に据えなければなりません。今回の震災により、芦屋の旧家の蔵で守り伝えられてきた生活文化資料は一部本館へ入りましたが、大部分は投棄されたり骨董商などの手によって分散してしまいました。この現実を芦屋の歴史が分散したことに他なりません。例えば、
当時（江戸期）の日用雑器だった血や茶碗類は今日、伊万里焼として骨董市などで非常に人気があります。これ



救われた文化財（歴史資料展示室）

らが、いったん蔵から流失すればもはや、その古さや図柄の面白さでしか評価されません。しかし地元であれば、共箱や持主から、いつ頃購入され、どう使われてきたのかなどの歴史と共に記録されていくはず。私たちが、どんな雑器でもある種の時代性を持ち、それに関わった人々の思い出を有していると考えています。こんな物はいらないと手放すことは簡単ですが、手放してしまっただけでは二度と戻らないのも事実です。地域博物館に出来る事には限りがあります。しかし、震災によって変わろうとする芦屋の中で、かつて先人が育んできた伝統や文化と共に、小さな思い出の数々を大切に保護し継承していきたいと考えています。

美術博物館歴史学芸課

わたしの伝言板

【コーラスグループ】 「ラ・コール」会員募集

●日時…毎週土曜日15時～17時
●会場…潮見幼稚園 ●費用…月2000円、入会金1000円 ●連絡先…樋口 (☎31-6799)

【ボランティア募集】

仮設住宅移転など、引越のお手伝いをしていただけるボランティアを募集しています。詳しくは、社協ボランティア活動センター (☎32-7530) へ。

【ふれあい雑祭り】

お雛さまを飾って雑祭りを祝います。歌を歌ったり、ゲームをして遊びましょう。
●日時…3月3日(日)13時～16時 ●会場…高浜南ふれあいセンター ●連絡先…同センター (☎34-8925)

【折り紙教室】

●日時…3月13日(水)10時～

12時 ●会場…図書館2階集会室
●内容…お花ほか ●持ち物…折り紙、はさみ、のり ●連絡先…段谷 (☎34-2546)

【社会福祉セミナー】

●日時…3月16日(土)17時30分～ ●会場…芦屋みどり福祉作業所 ●講師…社会福祉士・芝拓哉氏 ●連絡先…芦屋みどり福祉会・大澤 (☎31-4001)

【聴障者の会例会】

●日時…3月17日(日)13時30分～16時 ●会場…市民センター114室(要約筆記あり) ●連絡先…柳川 (FAX:38-0232)

【春をよぶ祭典!!—精道コミスク文化フェスティバル—】

●日時…3月20日(水・春分の日)12時30分～15時30分 ●会場…精道小学校体育館 ●内容…<展示部門>各グループの活動状況。折り紙実技など<ステージ部門>コーラス、スポーツグループのエキシビジョン、吹奏楽、抽選会など ●連絡先…精道コミスク・千葉 (☎31-6144)

【第7回アース・デー芦屋に参加しませんか】

地域交流や環境保護を視野に入れたまちづくりを考えるイベントにしたいと思います。展示や出店を希望する団体のかたは申し込みください。
●日時…4月21日(日)10時～16時 ●会場…J R芦屋駅北側ペDESTリアンデッキ(予定) ●参加費…一口5000円 ●連絡先…アースデー芦屋実行委員会事務局・山田 (☎23-2066)

【金婚夫婦祝福表彰式】

参加者には、表彰状や記念品などをお贈りします。
●日時…5月12日(日) ●会場…なるお文化ホール ●対象…昭和21年、22年に婚姻届を提出し、現在県内に在住している夫婦 ●申し込み…3月29日(金)までに所定の用紙に戸籍抄本を添えて郵送 ●問い合わせ…神戸新聞社文化事業局「金婚夫婦祝福表彰式」係 (〒650神戸市中央区東川崎町1-7-4 ☎078-362-7086)